

古写真・グラバー図譜新データベース完成披露式及び記者発表会を開催



説明を聴く学内及び報道関係者



概要を説明する岡林附属図書館長



幕末・明治期日本古写真メタデータ・データベース
<http://hikoma.lb.nagasaki-u.ac.jp/>



グラバー図譜メタデータ・データベース
<http://hikoma.lb.nagasaki-u.ac.jp/GloverAtlas/index.php>

附属図書館では「幕末・明治期日本古写真メタデータ・データベース」及び「グラバー図譜メタデータ・データベース」が完成し、6月20日（火）に完成披露式及び記者発表会を開催しました。

「幕末・明治期日本古写真メタデータ・データベース」は、平成16～17年度の科学研究費補助金を受け、平成10年の公開以来77万件のアクセス数を誇る従来の古写真データベースからデータを引き継ぐとともに、古写真の画像や解説を拡充し、ユーザインターフェースを一新したものです。メタデータ（古写真に関する情報）の形式を国際標準化することにより、国内外の学術情報検索サイトへの古写真情報の発信が可能となっています。

また、「グラバー図譜メタデータ・データベース」も同様に、平成11年の公開以来9万件のアクセス数を記録している従来のグラバー図譜データベースを引き継ぐとともに、メタデータ（魚図に関する情報）の形式を国際標準化し、ユーザインターフェースを一新しています。

完成披露式では、齋藤学長の挨拶に続いて、岡林附属図書館長によるデータベースの概要説明がありました。また、引き続き開かれた記者発表会には新聞・テレビ等のマスコミ各社が詰めかけました。これまで以上に、学校教育や生涯学習の教材、海外における日本語学習や日本研究のツールとなることが期待されます。

（附属図書館）